

第6回大気エアロゾルシンポジウム

「シミュレーションと観測からのアジアダスト解析」

日時：11月9日（金）13:15～17:00

場所：北海道大学 学術交流会館講堂（札幌市北区北8条西5丁目）

主催：酪農学園大学，名古屋大学宇宙地球環境研究所，
（地独）北海道立総合研究機構環境科学研究センター

後援：日本気象学会北海道支部，大気環境学会北海道東北支部

13:15 シンポジウム趣旨説明

第1部

13:20 「砂漠域におけるダストデビルの数値シミュレーションと発生
の物理過程」

竹見哲也（京都大学）

14:00 「ライダー観測網AD-Netによる黄砂3次元分布の連続観測と多分
野での応用」

清水厚（環境研）

14:40 「モンゴルゴビ砂漠ドライレイク・ワジにおける飛散実験解析」

馬場賢治・上野華矢・松本珠季・星野仏方（酪農学園大学）

休憩

第2部

15:20 「エアロゾル発生源となる浴室環境の微生物群集構造解析」
丸山史人・藤吉 奏（京都大学）

16:00 「札幌の都市環境に浮遊する細菌集団の解析」

鷲見優斗・吉川達哉・大久保寅彦・山口博之（北海道大学）

16:15 「大気汚染物質による紫外線からの細菌保護の可能性」

能田淳・冨澤颯太・小島うらら・高橋京平・内田玲麻・
村松康和（酪農学園大学）

16:30 「北海道における大気中アンモニウム塩の挙動について」

野口泉・山口高志（北海道立総合研究機構）

※ 公開シンポジウムであり、事前申し込みなどはありませんので、
興味を持たれた方はお気軽にご参加ください。

連絡先：酪農学園大学農食環境学群環境共生学類
環境気象学研究室 馬場（kbaba@rakuno.ac.jp）